

### フットサル場（芝公園多目的運動場・アクアフィールド）オープン

待望の施設が完成し、記念式典とオープン記念大会が15月15日行われました。



夏はプール、それ以外の時期は3面のフットサル場として利用できます。

申し込みは、区内在住・在勤で、「スポーツネット利用者登録」が必要です。当面の利用は、空き情報で申し込みます。詳細は港区スポーツセンター（3452-4151）まで。

### 福祉作業所に納品にゆとりある仕事が発注されます

いのくま区議は、福祉作業所を訪問し実態を聞くとともに各種の要望を伺ってきまし。障害者自立支援法施行による不安や、仕事が無い、単価が安いなどの声が寄せられました。来年の成人式に成人式案内といっしょに「ポケット労働法」を発送します。その発送作業を作業所に出したらどうかと提案したところ、さっそく担当課で検討し、実現することになりました。区の各種発送作業など比較的納期にゆとりがあるものは、福祉作業所へ発注すべきだと質問しました。区は、「担当課と調整し実施に向け努力する。庁内各課へ呼びかけていく」と答えました。今後、作業所への発注が具体化することになりました。

### 若者の雇用確保などで貴重な成果 合同就職面接会の開催決まる

若者は、二人に一人が臨時、派遣や契約などの非正規雇用です。月の収入は、一〇万円とか一五万円です。いのくま区議は、雇用、就職など総合的に推進する、「仮称）「雇用対策検討会」を設置し恒常的業務とすることを要求しました。区は、「ハローワーク品川から職業指導官、三田芳基署、区の三者でそれぞれ三名程度出し合い、協議の場を年内に設置する予定」と答えました。合同就職面接会の開催について進捗状況を聞いたところ、「来年二月一九日にハローワークと共催して品川区で開催」と答えました。ビジネス版インターンシップ（区が就職を希望している方を一定期間雇用制度）の改善を求めたところ、「実習期間を六ヶ月から一年に延長。交通費を支給など、改善すべき点について、実習生の声にも耳を傾けながら検討する」と改善方向が示されました。

## 修学旅行費を補助する条例 提出 5万円の補助 6名の党区議団



区民文教常任委員会で審議はじまる

党区議団は、十月五日、区立中学校の修学旅行費に一人五万円を支給する条例を提出しました。区民生活が苦しくなる中で、高額な修学旅行の費用は、重い負担を与えています。保護者の負担を軽減することで、全ての生徒が修学旅行に参加でき、充実した楽しい学校生活がおくれるよう願って提案しました。一〇月二五日の区民文教委員会で審議入りしました。

### 町会商店街の助成が増える方向です

日本共産党区議団は、「町会・商店会の街路灯補助金増額条例」案を準備し、各会派に共同して提案できるように呼びかけました。その結果、多くの会派から、「検討に値する」との回答があり、「現行の要綱を改正して実施することもできる」との協議がまとまり、十月五日、区議会主要四会派が一致して区長に実施を申し入れました。武井区長は、「（町会・商店会の）負担にならないように受け止めて頂く」と発言し、街灯の電気代・維持管理費用の実費補助が実施に向けて動き出すことになりました。町会の補助金も増額が検討されています。

### これまでに党区議団が提出している条例

どの条例も、区民のくらし、福祉を応援するものです。力を合わせて実現させましょう。

- 重度要介護高齢者手当てに関する条例
- 要介護度4・5で在宅介護している世帯に、月1万円を助成
- 保育の実施に関する条例の一部を改正する条例
- 二人目の保育料を無料にする
- 学校給食費助成条例 小中学校の給食費を無料にする

# こんにちは 日本共産党 いのくま正一です

区政報告

74

2006年11・12月号

〒105-8511

h p

日本共産党港区議員団  
港区芝公園1-15125  
電話 357812945  
FAX 357812947  
http://www.jcp-nat-okugi-dan.gr.jp/  
i-nokuna@cp-mi.nat.okugi-dan.gr.jp

# 巨大ビル建設の再開発に巨額の補助金 容積率は倍増、人口は激減、環境も破壊...これが実態

赤坂・六本木開発（アークヒルズ）に二九億円、六本木六丁目開発に六十六億円など、区は、二五年間で十地区に二百五億円もの補助金を投入し、超高層ビルの林立する街破壊を進めてきました。

「もうこれ以上超高層ビルはいらない」、「環境破壊は許せない」との区民の声を無視して、区はこれから五年間だけでも百七十億円もの補助金支出を計画しています。この補助金支出に共産党議員団以外の政党はすべて賛成しています。

党区議団は、補助金支出を中止し超高層ビルに歯止めをかけるため奮闘します。

市街地再開発事業補助金・容積、人口の変動

| 事業名(通称)            | 補助金    | 容積率の変更    | 人口変動(人)  | 率 % |
|--------------------|--------|-----------|----------|-----|
| 赤坂六本木<br>(アークヒルズ)  | 29億円   | 380% 740% | 567 252  | 4.4 |
| 六本木1丁目西地区          | 33.5億円 | 375% 755% | 489 137  | 2.8 |
| 六本木6丁目<br>(六本木ヒルズ) | 66億円   | 321% 719% | 1154 921 | 7.9 |
| 赤坂薬研坂北地区           | 0円     | 363% 597% | 50 6     | 1.2 |

## 高齢者襲う負担増を軽減するため 各種の控除申請を洩れなく

自民・公明政治によって、高齢者の税金控除が廃止・縮小され、住民税、国保料、介護保険料が跳ね上がり、苦情の電話が千四百件も港区に殺到しています。

医療控除や介護度が四・五の重度要介護者の特別障害者控除、介護度が軽い場合でも、障害者控除を認定することで、税額の控除ができます。

いのくま区議は、区役所全

## 開放型教室は問題が多い 見直し求める

普通の教室は、廊下部分と分離されていますが、教室と通路の仕切がない教室を開放型教室と呼んでいます。保護者の話を聞くと、「隣のクラスでワーツと歓声が上がったりすると、授業に集中できない」、「通路を人が通ったときに脇見をする」、ひどい場合には、授業中に教室を出て行ってしまっている。など

体が連携して、洩れなく申請できるような質問。区は、「関連する部署との連携を検討していく」と答えました。さらにいのくま区議は、介護度が軽い場合の障害者控除の認定を行うべきだと提案。区も「周知に努め、申請があつた場合は速やかに審査する」と答えました。



マイナス面ばかりだということです。「見直しを検討するべき」と、いのくま区議が質問しました。

教育委員会は、「メリットもあるが、生徒管理がしにくいなどの指摘が寄せられている。学校保護者の要望を踏まえ、教室の配置計画を検討していく」と答えました。

審査やり直しを求めた

## 最高裁決定に従い 評価審査委員会 開催要求

### 高い固定資産税から営業と住まいを守る会

「固定資産税が高すぎる。評価審査委員会が審査がずさん」と港区の住民らが、東京都固定資産評価審査委員会の審査をやり直せという、訴訟について、十月六日最高裁が原告の主張を全面的に認める決定をしました。

この決定を受け、十一月一日に「高い固定資産税から営業と住まいを守る会」の代表が評価審査委員会に対して、「(最高裁決定は)審査委員会が必要な審理、判断をしておらず、審査委員会の決定は全部取り消された。これまでの経過を深く反省し、納税者の負担、

苦しみを真摯に受け止め、直ちに審査委員会を開催すべきである」との要望書を渡しました。

「会」代表は、「ずさんな口頭審査について最高裁が全部を取り消したのだから、口頭審査をやり直すのが当然だ」と主張しました。

審査委員会事務局は、「それも含め検討する」と答えました。

「会」代表は、石原知事、都議会議長、都議会各会派にも要望書を届けました。

要請行動には、いのくま正一区議も事務局次長として参加しました。

## 中小企業の営業を守る方策を

「景気は回復した」と政府は言いますが、中小企業と個人商店の実態とはまったくかけ離れています。

いのくま区議は、区内主要産業、商店会、港区などで構成する(仮称)「産業振興会議」を常設の機関として立ち上げ、中小企業・商店街を全面支援する方策を日常的に検討すべきと質問しました。

区は、「港区中小企業振興審議会の活用を、より一層進めるとともに、

具体的な支援策を着実に実施し、中小企業・商店街振興に努める」と答えました。

いのくま区議は、商店街活性化と発展の方策を練り上げるため、区内の商店街から検討メンバーを募集して、活性化の具体化を検討する組織を立ち上げるべきと質問しました。区は、「十月に、区商連と区で、準備会を開催。今後の進め方など検討を進めていく」と答えました。

## いのくま区議と党区議団の質問・提案 決算特別委員会

- 特別養護老人ホームの増設計画を
- 私立特養ホームにも人件費補助を
- 福祉会館の各種教室の講師料の復活を
- 保育園運営は公立を基本に。仮設保育園の活用
- 消防団員の出場手当引き上げを都に求めよ
- サラ金被害を根絶めざし金利引き下げを要求
- 集団回収団体への報償金の増額を
- 区が障害者の雇用を拡大するよう提案
- ちいばすの運行路線の拡大
- 早急に「ちいバス」無料バスの支給拡大を
- シルバーパスで「ゆりかもめ」にも乗車可能に
- 屋外スポーツ施設の確保は、緊急の課題
- 学校選択希望制の見直しを
- 各学校・幼稚園からの要望の実現を
- 平和の灯がある芝公園で平和コンサートを